

問1 温度計を使ってものの温度を正しくはかるとき、ものの温度が伝わるのは温度計のどの部分ですか。

問2 太陽が南の空を通るとき、太陽の高さはどのようにになりますか。

問3 日光（にっこう）が当たっている場所は、日光が当たっていない日かげとくらべて、どのようなちがひがありますか。

問4 太陽を直接見ると目をいためてしまうため、しゃ光板を使うのはどのようなときですか。

問5 時間がたつと、太陽はどの方角からどの方角へと動いていきますか。

問6 理科の学習で、あたたかさを表す「温度」を書き表すときに使う、「℃」という記号はなんと読みますか。

問7 地面にできたかげが、時間がたつと動くのはなぜですか。

問8 温度計の目もりを読むとき、温度計に対して目の向きはどのようににしますか。

問9 日光が当たっているところのことで、地面が明るく、あたたかくて、かわいている場所を何といいますか。

問10 校庭に、棒（ぼう）や木、人間など、いろいろなものが立っています。太陽の光が当たったとき、これらのかげの向きはどうなりますか。

問11 太陽（たいよう）から出ている光のことを、何といいますか。

問12 日光をさえぎるものがあるとき、太陽と反対側にできる暗い部分のことを何といいますか。

問13 北に顔を向けたとき、右がわが東、左がわが西になるような、方向をあらわす言葉を何といいますか。

問14 日光が当たっていない暗いところのことで、地面がつめたく、少ししめっている場所を何といいますか。

問15 太陽が動くと、それにとまって地面にできたかげも動く現象を何といいますか。

問16 かげができるのは、どのようなことがおこったときですか。